

事務事業評価シート(概要説明書)

第4次総合計画 の位置づけ	政策名	基本施策名	NO	施策の展開方向
	②学びあうひとづくり彩りあるまちづくり	①就学前・学校教育	③	学校教育の充実 各分野との交流・連携の充実

事業名	教育委員会運営事業(教育委員会表彰)	担当課名	教育政策課
-----	--------------------	------	-------

【事業の概要】

(事業の目的・趣旨)	本市の教育の振興・発展に優れた実績を収めた者や、文化・芸術活動やスポーツにおいて優秀な成績を収めた者に対して表彰を行い、教育や文化に対する関心を喚起し、本市の教育と文化の向上・発展に寄与すること。
(事業概要等)	各種大会やコンクールなどで優秀な成績を上げた個人、団体について、学校や社会教育関係団体などからの推薦を受け、または広報紙やホームページを通じて公募を行い、教育委員会において審査し、受賞者(個人及び団体)を決定する。

【事業費】

項目/年度	R03 (決算額)	R04 (決算額)	R05 (決算見込額)	R06 (予算額)	備考
事業費総額(千円)	49	51	24	60	
うち市負担分(千円)	49	51	24	60	

【事業実績・成果】

事業実績(活動指標)・成果(成果指標)	単位	R03年度 実績値	R04年度 実績値	R05年度 実績値	R06年度 目標値
受賞者数(個人)	人	23	34	19	25
受賞団体数	団体	1	1	1	2
(指標を設定できない理由)					
(成果の概要)					
多くの個人や団体に対して表彰を行うことができた。また、1度表彰を受けた方が、さらに成績を伸ばし、再度の表彰に至っている点からも、教育活動、文化活動及び体育活動に対するモチベーションを高めることができており、今後のより活発な活動への一助となった。					

【事務の見直し点】

R4年度からの改善点	令和3年度以前から表彰式自体はコロナ禍で中止していたが、事務の負担軽減の観点から表彰式自体は令和4年度以降も取りやめとし、教育委員会表彰対象者はホームページの掲載と広報での表彰者の周知をすることとした。また、表彰状に関しては本人へ郵送、もしくは学校を通じて本人に渡してもらうこととしている。
------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

【課題(問題点)】

R5年度における課題(問題点)	教育委員会表彰を行うにあたっての規程や実施要綱がこれまで内規であったものから改訂を繰り返す中で、審査を行うにあたって齟齬が出始めていることから改訂を検討する必要がある。
-----------------	--------------------------------------------------------------------------------------

【今後の方向性】

担当課の評価	A 現行どおり	(左記評価の理由) 上記の問題点を解決するために実施要綱、規程の改訂が必要と考える。
改革・改善策等の具体的内容	事務局内で改訂に向けた内規、実施要綱、規程の齟齬を整理し、改訂に向けての素案を作成し教育委員会会議で諮ることを目標とする。	

事務事業評価シート(概要説明書)

第4次総合計画 の位置づけ	政策名	基本施策名	NO	施策の展開方向
	②学びあうひとづくり彩りあるまちづくり	①就学前・学校教育	①	学習環境の整備・充実

事業名	情報環境整備事業	担当課名	教育政策課
-----	----------	------	-------

【事業の概要】

(事業の目的・趣旨)
ICTを活用した授業実施に向けた環境整備と、教職員の業務負担を軽減することを目的とする。
(事業概要等)
<ul style="list-style-type: none"> ・教職員が使用する校務用パソコンを配備する。 ・ICT支援員を配置する。 ・通信環境を整備する。

【事業費】

項目／年度	R03 (決算額)	R04 (決算額)	R05 (決算見込額)	R06 (予算額)	備考
事業費総額(千円)	94,523	74,812	72,836	102,796	
うち市負担分(千円)	54,087	43,583	52,669	80,351	

【事業実績・成果】

事業実績(活動指標)・成果(成果指標)	単位	R03年度 実績値	R04年度 実績値	R05年度 実績値	R06年度 目標値
教職員への校務用パソコン普及率	%	95	99	100	-
(指標を設定できない理由)					
(成果の概要)					
校務系ネットワークをオンプレミス型からクラウド化を行うことで、セキュリティ対策もネットワーク分離からアクセス制御へ切り替えたことにより、セキュリティレベルを引き上げることができた。					

【事務の見直し点】

R4年度からの改善点	校務系ネットワークをオンプレミス型からクラウド化を行った。
------------	-------------------------------

【課題(問題点)】

R5年度における課題(問題点)	校務用パソコンにおいて、非常勤講師はアカウントは別々だがパソコンを共用している場合がある。
-----------------	-----------------------------------------------

【今後の方向性】

担当課の評価	A 現行どおり	(左記評価の理由) 教職員の業務負担の改善をするためには引き続き校務環境の改善が必要である。
	改革・改善策等の具体的内容	非常勤講師において、勤務日時が重複しない場合は校務用パソコンの共用で問題ないが、必要に応じてリース台数の拡充を検討するとともに、更新については計画的に実施する。

事務事業評価シート(概要説明書)

第4次総合計画 の位置づけ	政策名	基本施策名	NO	施策の展開方向
	②学びあうひとづくり彩りあるまちづくり	①就学前・学校教育	①	学習環境の整備・充実

事業名	小学校運営事業(水泳授業委託業務)	担当課名	教育政策課
-----	-------------------	------	-------

【事業の概要】

(事業の目的・趣旨)
つながりある学びと育ちを大切にすまちをめざし、児童が安心して教育を受けられる教育環境を確保することを目的とする。
(事業概要等)
天候により授業時間確保が不安定となるケースや施設の維持管理等の課題があることから、民間施設での水泳授業を実施する。 また、専門指導者による実技指導により、子どもたちの健全な体づくりと水泳技術の向上とともに教員の負担軽減を図る。

【事業費】

項目／年度	R03 (決算額)	R04 (決算額)	R05 (決算見込額)	R06 (予算額)	備考
事業費総額(千円)	—	6,014	28,226	36,233	
うち市負担分(千円)	—	6,014	28,226	36,233	

【事業実績・成果】

事業実績(活動指標)・成果(成果指標)	単位	R03年度 実績値	R04年度 実績値	R05年度 実績値	R06年度 目標値
民間委託によって目的が達成できたと感じた教員の割合	%	—	100	89	93
(指標を設定できない理由)					
(成果の概要)					
学校水泳授業を民間委託した結果、天候に左右されることなく水泳授業を実施できただけでなく、安全面が向上した上に専門のインストラクターによる指導を受けたことで、泳力が目に見えて向上した。					

【事務の見直し点】

R4年度からの改善点	令和4年度はモデル校の条東小学校において民間委託した結果、令和5年度から全8校での民間業者への委託を実施した。
------------	---------------------------------------------------------

【課題(問題点)】

R5年度における課題(問題点)	スイミングスクールを運営している事業者が市内では1社のみのため、市外の事業者にも委託を行わざるを得ないが、他市の委託業務との兼ね合いで日程調整が難航する。
-----------------	-------------------------------------------------------------------------------

【今後の方向性】

担当課の評価	A 現行どおり	(左記評価の理由) 天候に左右されず計画的な水泳授業を実施し、授業時間を安定的に確保できるよう努める。
改革・改善策等の具体的内容	委託の相手方を確実に確保できるように、単年度の契約ではなく複数年度の契約を検討する。	

事務事業評価シート(概要説明書)

第4次総合計画 の位置づけ	政策名	基本施策名	NO	施策の展開方向
	②学びあうひとづくり彩りあるまちづくり	①就学前・学校教育	①	学習環境の整備・充実

事業名	小学校維持管理事業	担当課名	教育政策課
-----	-----------	------	-------

【事業の概要】

(事業の目的・趣旨)
教育環境を整えるための適正な維持管理を図る。
(事業概要等)
小学校児童の安全・安心な学習環境の確保のために、老朽対策等を推進し、児童の安全確保に取り組む。 ・小学校の安全点検(浄化槽定期検査、簡易専用水道定期検査、揮発性有機化合物検査、エレベーター保守点検、消防設備保守点検、自家用工作物保安管理、貯水槽清掃、体育遊具保守点検、砂場殺菌洗浄、防火設備定期検査、フロン定期点検)

【事業費】

項目／年度	R03 (決算額)	R04 (決算額)	R05 (決算見込額)	R06 (予算額)	備考
事業費総額(千円)	198,667	179,617	150,751	185,913	
うち市負担分(千円)	195,320	176,186	147,489	172,771	

【事業実績・成果】

事業実績(活動指標)・成果(成果指標)	単位	R03年度 実績値	R04年度 実績値	R05年度 実績値	R06年度 目標値
(指標を設定できない理由)	施設の適正な維持管理に係る事業である為、指標設定不可				
(成果の概要)					

【事務の見直し点】

R4年度からの改善点	
------------	--

【課題(問題点)】

R5年度における課題(問題点)	厳しい財政状況の中、昭和40年代から昭和50年代に建築されたものが多く老朽化が深刻な課題となっている。また、近年の風雨災害による急な雨漏れや設備の不具合などにより学校施設の運営に影響が出始めている。
-----------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------

【今後の方向性】

担当課の評価	A 現行どおり	(左記評価の理由) 老朽化が深刻な状況となっていることから、大規模改修を継続する。また、安全面や機能面において適正な維持管理を図るために包括維持管理業務委託を開始する。
	改革・改善策等の具体的内容	老朽化対策を進めるための計画的な施設整備予算の確保を図っていくとともに、老朽化対策と併せて様々な学習内容・学習形態による活動が可能となる機能面の改善を図り、引続き適正な維持管理を実施する。維持管理に関しては、現状入札で行ってきた施設維持に係る法定点検と軽修繕に関しては包括的に維持管理おこなうことができるように、委託業者による管理を検討する。

事務事業評価シート(概要説明書)

第4次総合計画 の位置づけ	政策名	基本施策名	NO	施策の展開方向
	②学びあうひとづくり彩りあるまちづくり	①就学前・学校教育	③	学校教育の充実

事業名	小学校給食事業	担当課名	教育政策課
-----	---------	------	-------

【事業の概要】

(事業の目的・趣旨)
 学校給食法の趣旨に則り、児童に安全で安心な学校給食を提供することにより、心身の健全な発達に資するとともに、食育の推進を図ること等を目的とする。

(事業概要等)
 ・小学校給食調理業務委託(調理、配缶・配膳、洗浄消毒、施設等の整備、衛生管理)
 ・小学校給食実施のための環境整備(必要物品の購入・施設の修繕等)
 ・ときめき給食における特別なものや公会計化による年間を通した給食食材の調達

【事業費】

項目/年度	R03 (決算額)	R04 (決算額)	R05 (決算見込額)	R06 (予算額)	備考
事業費総額(千円)	139,758	358,212	385,324	369,110	
うち市負担分(千円)	122,458	185,963	184,914	151,873	

【事業実績・成果】

事業実績(活動指標)・成果(成果指標)	単位	R03年度 実績値	R04年度 実績値	R05年度 実績値	R06年度 目標値
給食残渣率年間平均	%	6	7	7	6

(指標を設定できない理由)

(成果の概要)
 安全安心な給食を提供することができ、「ときめき給食」を始めとした様々な取り組みもあって給食残量は前年度より微減することができた。
 また、「ときめき給食」において、普段使用できないような大阪産の「なにわ黒牛」や「泉だこ」、珍しい食材として「あんこう」を給食として提供することができた。
 米については一年を通して連携する自治体から安全安心な有機や特別栽培の玄米を購入し、金芽米加工をして提供することができた。

【事務の見直し点】

R4年度からの改善点	本市独自の取り組みであるときめき給食の献立作成について市教委を中心として行い、食育に繋がる取り組みを促進できた。
------------	----------------------------------------------------------

【課題(問題点)】

R5年度における課題(問題点)	マニュアルの改訂を含めた食物アレルギーなどへの対応や、さらなる健康に繋がる食育の推進が求められている。
-----------------	-----------------------------------------------------

【今後の方向性】

担当課の評価	A 現行どおり	(左記評価の理由) 安全・安心な給食を今後も安定して提供し続けていくため、調理業務の委託継続により、学校給食の水準を維持するとともに、更なる衛生管理を進める。
改革・改善策等の具体的内容	全児童に安全・安心な給食を提供できるよう、アレルギーの対応を定めたマニュアルの更新を適宜行うほか、引き続き、「ときめき給食」を始めとした市の独自の取り組みをより良いものにしていくため、視察などを行い、給食の内容の充実を図る。	

事務事業評価シート(概要説明書)

第4次総合計画 の位置づけ	政策名	基本施策名	NO	施策の展開方向
	②学びあうひとづくり彩りあるまちづくり	①就学前・学校教育	①	学習環境の整備・充実

事業名	小学校施設整備事業	担当課名	教育政策課・資産活用課
-----	-----------	------	-------------

【事業の概要】

(事業の目的・趣旨)
安全・安心で快適な学習環境を提供するため、学校施設・設備の老朽化対策など、安全面や機能面の向上を図るため。
(事業概要等)
小学校児童の安全・安心な学習環境の確保のために、老朽対策等を推進し、児童の安全確保に取り組んでいる。

【事業費】

項目／年度	R03 (決算額)	R04 (決算額)	R05 (決算見込額)	R06 (予算額)	備考
事業費総額(千円)	777,283	661,755	1,633,065	957,000	
うち市負担分(千円)	28,100	93,682	1,383,546	27,050	

【事業実績・成果】

事業実績(活動指標)・成果(成果指標)	単位	R03年度 実績値	R04年度 実績値	R05年度 実績値	R06年度 目標値
小学校大規模改修率(25年毎)	%	63	66	68	69
小学校マンホールトイレの設置率	%	25	37	37	50
(指標を設定できない理由)					
(成果の概要)					
<ul style="list-style-type: none"> 旭小学校の体育館に自家発電装置を設置 条東小学校の長寿命化改良工事(3期工期中の2期工事)を実施 					

【事務の見直し点】

R4年度からの改善点	学校施設整備事業については、国の補助金申請と一体不可分のため、細かな大阪府とのやり取りについても課内で共有することで、事務の見える化に努めた。
------------	-------------------------------------------------------------------------

【課題(問題点)】

R5年度における課題(問題点)	厳しい財政状況の中、昭和40年代から昭和50年代に建築されたものが多く老朽化が深刻な課題となっている。限られた予算において可能な限り、安全面や機能面の改善を図る。
-----------------	-----------------------------------------------------------------------------------

【今後の方向性】

担当課の評価	A 現行どおり	(左記評価の理由) 老朽化が深刻な状況となっていることから、大規模改修を継続し、安全面や機能面において改善を図る必要がある。
	改革・改善策等の具体的内容	老朽化対策を進めるための予算の確保を図っていくとともに、老朽化対策と併せて様々な学習内容・学習形態による活動が可能となる機能面の改善を図っていく。また、避難所の充実として、校舎の増改築に併せてマンホールトイレを整備していたが、他の学校においてもマンホールトイレの整備手法など調査・研究を進める。

事務事業評価シート(概要説明書)

第4次総合計画 の位置づけ	政策名	基本施策名	NO	施策の展開方向
	②学びあうひとづくり彩りあるまちづくり	①就学前・学校教育	① ③	学習環境の整備・充実 学校教育の充実

事業名	小学校教育振興事業	担当課名	教育政策課
-----	-----------	------	-------

【事業の概要】

(事業の目的・趣旨)
未来を担う児童に必要な良質な教材を整備し、より良い教育環境を提供することを通じて児童の学力、心身の育成や社会性の向上を目的とする。
(事業概要等)
時代に応じた多様な学習活動に対応するため、市立小学校の各教科授業に必要な教材の整備等を行い、より良い教育環境の整備・充実を図る。 ・教具教材の購入 等

【事業費】

項目／年度	R03 (決算額)	R04 (決算額)	R05 (決算見込額)	R06 (予算額)	備考
事業費総額(千円)	5,295	5,025	5,072	4,910	
うち市負担分(千円)	4,432	4,195	4,219	4,010	

【事業実績・成果】

事業実績(活動指標)・成果(成果指標)	単位	R03年度 実績値	R04年度 実績値	R05年度 実績値	R06年度 目標値
児童一人あたり備品購入額	円	1,407	1,369	1,349	1,355
理科教育設備整備率 整備金額÷整備基準金額	%	67	69	70	70
(指標を設定できない理由)					
(成果の概要)					
授業を行う上で、より良い教育環境の整備により、児童の学力、心身の育成や社会性の向上に資するとともに、各学校において多様な学習活動に対応するための教材等の整備及び有効活用により、授業の理解度や学習意欲の向上に寄与している。					

【事務の見直し点】

R4年度からの改善点	
------------	--

【課題(問題点)】

R5年度における課題(問題点)	厳しい財政状況から限られた事業予算を、充実した教育環境に向けた教材整備、児童の学力向上については教育の質の向上に資するため、いかに効果的・効率的に執行するかが課題である。
-----------------	---------------------------------------------------------------------------------------

【今後の方向性】

担当課の評価	A 現行どおり	(左記評価の理由) 市立小学校の各教科授業を行う上で、より良い教育環境のための教材整備を継続し、多様な学習活動への対応や教材の有効活用により、授業の理解度や学習意欲の向上を図る必要がある。
改革・改善策等の具体的内容	・効果的な授業を進めるための予算の確保については、実情に応じた科目ごとの予算要求により対応していくとともに、総事業費を基本とする予算の確保を図っていく。	

事務事業評価シート(概要説明書)

第4次総合計画 の位置づけ	政策名	基本施策名	NO	施策の展開方向
	②学びあうひとづくり彩りあるまちづくり	①就学前・学校教育	①	学習環境の整備・充実

事業名	中学校維持管理事業	担当課名	教育政策課
-----	-----------	------	-------

【事業の概要】

(事業の目的・趣旨)
教育環境を整えるための適正な維持管理を図る。
(事業概要等)
<ul style="list-style-type: none"> ・中学校生徒の安全・安心な学習環境の確保のために、老朽対策等を推進し、生徒の安全確保に取り組む。 ・中学校の安全点検(簡易専用水道定期検査、揮発性有機化合物検査、エレベーター保守点検、消防設備保守点検、自家用工作物保安管理、貯水槽清掃、防火設備定期検査)

【事業費】

項目／年度	R03 (決算額)	R04 (決算額)	R05 (決算見込額)	R06 (予算額)	備考
事業費総額(千円)	64,994	41,687	39,263	53,370	
うち市負担分(千円)	62,205	39,270	36,570	42,931	

【事業実績・成果】

事業実績(活動指標)・成果(成果指標)	単位	R03年度 実績値	R04年度 実績値	R05年度 実績値	R06年度 目標値
(指標を設定できない理由)					
施設の適正な維持管理に係る事業である為、指標設定不可					
(成果の概要)					

【事務の見直し点】

R4年度からの改善点	
------------	--

【課題(問題点)】

R5年度における課題(問題点)	厳しい財政状況の中、昭和40年代から昭和50年代に建築されたものが多く老朽化が深刻な課題となっている。また、近年の風雨災害による急な雨漏れや設備の不具合などにより学校施設の運営に影響が出始めている。
-----------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------

【今後の方向性】

担当課の評価	A 現行どおり	(左記評価の理由) 老朽化が深刻な状況となっていることから、大規模改修を継続する。また、安全面や機能面において適正な維持管理を図るために包括維持管理業務委託を開始する。
	改革・改善策等の具体的内容	老朽化対策を進めるための計画的な施設整備予算の確保を図っていくとともに、老朽化対策と併せて様々な学習内容・学習形態による活動が可能となる機能面の改善を図り、引続き適正な維持管理を実施する。維持管理に関しては、現状入札で行ってきた施設維持に係る法定点検と軽修繕に関しては包括的に維持管理おこなうことができるように、委託業者による管理を検討する。

事務事業評価シート(概要説明書)

第4次総合計画 の位置づけ	政策名	基本施策名	NO	施策の展開方向
	②学びあうひとづくり彩りあるまちづくり	①就学前・学校教育	①	学習環境の整備・充実

事業名	中学校施設整備事業	担当課名	教育政策課・資産活用課
-----	-----------	------	-------------

【事業の概要】

(事業の目的・趣旨)
安全・安心で快適な学習環境を提供するため、学校施設・設備の老朽化対策など、安全面や機能面の向上を図るため。
(事業概要等)
中学校生徒の安全・安心な学習環境の確保のために、老朽対策等を推進し、生徒の安全確保に取り組む。

【事業費】

項目／年度	R03 (決算額)	R04 (決算額)	R05 (決算見込額)	R06 (予算額)	備考
事業費総額(千円)	256,940	400,268	761,195	2,162,861	
うち市負担分(千円)	25,040	55,840	101,805	11,485	

【事業実績・成果】

事業実績(活動指標)・成果(成果指標)	単位	R03年度 実績値	R04年度 実績値	R05年度 実績値	R06年度 目標値
中学校大規模改修率(25年毎)	%	42	37	38	48
(指標を設定できない理由)					
(成果の概要)					
<ul style="list-style-type: none"> ・東陽中学校、誠風中学校にバリアフリー化対策として、車いす用階段昇降機の取付工事を実施 ・東陽中学校のトイレ改修工事を実施 ・小津中学校の長寿命化改良工事(3期工期中の2期工事)を実施 					

【事務の見直し点】

R4年度からの改善点	学校施設整備事業については、国の補助金申請と一体不可分のため、細かな大阪府とのやり取りについても課内で共有することで、事務の見える化に努めた。
------------	-------------------------------------------------------------------------

【課題(問題点)】

R5年度における課題(問題点)	厳しい財政状況の中、昭和40年代から昭和50年代に建築されたものが多く老朽化が深刻な課題となっている。限られた予算において可能な限り、安全面や機能面の改善を図る。
-----------------	-----------------------------------------------------------------------------------

【今後の方向性】

担当課の評価	A 現行どおり	(左記評価の理由) 老朽化が深刻な状況となっていることから、大規模改修を継続し、安全面や機能面において改善を図る必要がある。
	改革・改善策等の具体的内容	老朽化対策を進めるための予算の確保を図っていくとともに、老朽化対策と併せて様々な学習内容・学習形態による活動が可能となる機能面の改善を図っていく。また、避難所の充実として、校舎の増改築に併せてマンホールトイレを整備していたが、他の学校においても整備手法など調査・研究を進める。

事務事業評価シート(概要説明書)

第4次総合計画 の位置づけ	政策名	基本施策名	NO	施策の展開方向
	②学びあうひとづくり彩りあるまちづくり	①就学前・学校教育	③	学校教育の充実

事業名	中学校給食事業	担当課名	教育政策課
-----	---------	------	-------

【事業の概要】

(事業の目的・趣旨)
学校給食法の趣旨に則り、生徒に安全で安心な学校給食を提供することにより、心身の健全な発達に資するとともに、食育の推進を図ること等を目的とする。
(事業概要等)
<ul style="list-style-type: none"> ・中学校給食実施に係る調理業務等委託 ・中学校給食実施のための環境整備(必要物品の購入・施設の修繕等) ・ときめき給食における特別な食材の調達

【事業費】

項目/年度	R03 (決算額)	R04 (決算額)	R05 (決算見込額)	R06 (予算額)	備考
事業費総額(千円)	197,362	206,883	217,319	242,693	
うち市負担分(千円)	100,982	111,844	108,744	118,400	

【事業実績・成果】

事業実績(活動指標)・成果(成果指標)	単位	R03年度 実績値	R04年度 実績値	R05年度 実績値	R06年度 目標値
給食残渣率年間平均	%	22	23	21	20

(指標を設定できない理由)

(成果の概要)
<p>安全安心な給食を提供することや、委託業者・栄養士・市教委で実施した給食の振り返りを行うことで献立の改善を継続して実施してきたこともあり、給食残量は前年度より減少した。</p> <p>また、令和4年度より特別な給食として始めた「ときめき給食」において、普段使用できないような大阪産の「なにわ黒牛」や「泉だこ」、珍しい食材として「あんこう」を給食として提供することができた。</p> <p>米については一年を通して連携する自治体から安全安心な有機や特別栽培の玄米を購入し、金芽米加工をして提供することができた。</p>

【事務の見直し点】

R4年度からの改善点	アンケートの実施や、委託業者・栄養士・市教委との献立検討会議を継続的に実施し、改善に取り組んでいる。
------------	----------------------------------------------------

【課題(問題点)】

R5年度における課題(問題点)	マニュアルの改訂を含めた食物アレルギーなどへの対応や、さらなる健康に繋がる食育の推進が求められている。
-----------------	-----------------------------------------------------

【今後の方向性】

担当課の評価	A 現行どおり	(左記評価の理由) 今後においても、委託業者と市が連携して安心・安全な給食提供を継続する必要がある。
改革・改善策等の具体的内容	全生徒に安全・安心な給食を提供できるよう、アレルギーの対応を定めたマニュアルの更新を適宜行うほか、引き続き、「ときめき給食」を始めとした市の独自の取り組みをより良いものにしていくため、視察などを行い、給食の内容の充実を図る。	

事務事業評価シート(概要説明書)

第4次総合計画 の位置づけ	政策名	基本施策名	NO	施策の展開方向
	②学びあうひとづくり彩りあるまちづくり	①就学前・学校教育	① ③	学習環境の整備・充実 学校教育の充実

事業名	中学校教育振興事業	担当課名	教育政策課
-----	-----------	------	-------

【事業の概要】

(事業の目的・趣旨)
未来を担う生徒に必要な良質な教材を整備し、より良い教育環境を提供することを通じて生徒の学力、心身の育成や社会性の向上を目的とする。
(事業概要等)
時代に応じた多様な学習活動に対応するため、市立中学校の各教科授業に必要な教材の整備等を行い、より良い教育環境の整備・充実を図る。 ・教具教材の購入 等

【事業費】

項目／年度	R03 (決算額)	R04 (決算額)	R05 (決算見込額)	R06 (予算額)	備考
事業費総額(千円)	2,370	2,370	2,261	2,647	
うち市負担分(千円)	1,933	1,951	1,784	2,147	

【事業実績・成果】

事業実績(活動指標)・成果(成果指標)	単位	R03年度 実績値	R04年度 実績値	R05年度 実績値	R06年度 目標値
生徒一人あたり備品購入額	円	1,090	1,133	1,096	1,465
理科教育設備整備率 整備金額÷整備基準金額	%	55	56	55	55
(指標を設定できない理由)					
(成果の概要)					
授業を行う上で、より良い教育環境の整備により、生徒の学力、心身の育成や社会性の向上に資するとともに、各学校において多様な学習活動に対応するための教材等の整備及び有効活用により、授業の理解度や学習意欲の向上に寄与している。					

【事務の見直し点】

R4年度からの改善点	
------------	--

【課題(問題点)】

R5年度における課題(問題点)	厳しい財政状況から限られた事業予算を、充実した教育環境に向けた教材整備、生徒の学力向上については教育の質の向上に資するため、いかに効果的・効率的に執行するかが課題である。
-----------------	---------------------------------------------------------------------------------------

【今後の方向性】

担当課の評価	A 現行どおり	(左記評価の理由) 市立中学校の各教科授業を行う上で、より良い教育環境のための教材整備を継続し、多様な学習活動への対応や教材の有効活用により、授業の理解度や学習意欲の向上を図る必要がある。
改革・改善策等の具体的内容	・効果的な授業を進めるための予算の確保については、実情に応じた科目ごとの予算要求により対応していくとともに、総事業費を基本とする予算の確保を図っていく。	

事務事業評価シート(概要説明書)

第4次総合計画 の位置づけ	政策名	基本施策名	NO	施策の展開方向
	②学びあうひとづくり彩りあるまちづくり	①就学前・学校教育	③	学校教育の充実

事業名	児童等健康管理事業	担当課名	教育政策課
-----	-----------	------	-------

【事業の概要】

(事業の目的・趣旨)
学校における児童・生徒及び教職員の健康の保持増進を図るための保健管理とともに、教育活動が安全な環境において実施され、児童・生徒等の安全確保を図るための安全管理に関する措置を講じ、学校教育の円滑な実施に資することを目的とする。
(事業概要等)
<ul style="list-style-type: none"> 児童・生徒・教職員の健康保持増進に関すること 学校管理下における怪我、不測の事態に対する環境整備 一定の要件を満たす児童・生徒等への特定疾病に対する医療費扶助

【事業費】

項目／年度	R03 (決算額)	R04 (決算額)	R05 (決算見込額)	R06 (予算額)	備考
事業費総額(千円)	34,469	33,783	34,329	37,075	
うち市負担分(千円)	32,009	31,219	31,987	35,044	

【事業実績・成果】

事業実績(活動指標)・成果(成果指標)	単位	R03年度 実績値	R04年度 実績値	R05年度 実績値	R06年度 目標値

(指標を設定できない理由)
実施そのものが法で定められた健康診断をはじめとする健康の維持管理や、学校管理下で不測に発生した怪我等に対する備えが主な事業内容であり、数値での指標設定が困難であるため。
(成果の概要)
各種健(検)診の実施により、児童・生徒・教職員の健康保持増進を図ることができた。学校・教育委員会・医師の連携による学校保健会については、研究会を実施し、新たな知識を得る機会を提供できた。また、日本スポーツ振興センター等への加入や医療費扶助等により、特定の疾病や学校管理下での怪我による受診に対し、保護者の経済的負担の軽減を図ることができた。生理の貧困問題に引き続き取り組み、市内小中学校のトイレに生理用品を設置し、困っている児童生徒に対し支援することができた。

【事務の見直し点】

R4年度からの改善点	校務支援システムの導入に伴い、健康診断票のデータ化による児童生徒の健康管理の効率化及び一元管理ができるよう環境の整備を行った。
------------	-----------------------------------------------------------------

【課題(問題点)】

R5年度における課題(問題点)	校務支援システムにおける児童・生徒の健康管理の効率化及び一元管理を行う中での不具合等の改善。
-----------------	------------------------------------------------

【今後の方向性】

担当課の評価	A 現行どおり	(左記評価の理由) 法に定められた各種健(検)診を実施するとともに、学校・教育委員会・三師会のより一層の連携により、児童・生徒・教職員の健康保持増進に取り組む。
改革・改善策等の具体的内容	児童・生徒の健康管理をより効果的に行うため、小・中学校に対して、校務支援システムの積極的な活用を促進する。また、教職員のメンタルヘルス対策としてストレスチェック引き続き行い、関係部局と情報共有する。	